

# 令和6年度官民協働事業レビューにおける意見・評価

事業番号: 8月25日(日)⑤

担当部局・担当課名: 教育委員会生涯学習・文化財室

事業名	とやま親学び推進事業	評価結果	現行どおり・拡充
-----	------------	------	----------

## 事業レビューにおいて発言のあった主な意見

### 【委員の意見】

- ・親学びの内容に、周りの人に対するSOSの出し方や、周りの協力を得る方法も親のスキルの一つとして盛り込んでほしいと思った。
- ・あらゆる人が親学び講座を受けられる環境をつくるべき。オンラインでの受講や、最低でもアーカイブを見られるようにして、全員が必ず受講するぐらいの目標を立ててやるべきではないか。
- ・この取組みは富山県だけでなく、色々なところで行われるべき。それを国が担うのか、都道府県同士が協力して行うのか、企業に支援してもらうのか、色々なやり方はあると思うが、ぜひフロントランナーとして声を上げてほしい。

### 【県民評価者の意見】

- ・親学びノートの、子育てに悩む人・ご飯を作る人はお母さんで、ご飯を食べる人・子どもと遊ぶ人はお父さんという描き方に、ジェンダーバイアスを感じた。こういう役割分担でいいのかという問題提起も内容に含めてほしい。
- ・推進リーダーの負担軽減も考えたほうが良い。
- ・参加者数が多いのは良いことだが、そこから漏れてしまっている人にこそ親学びの機会が与えられるべき。

## 県民評価者の評価シートによる評価

県民評価者の評価シートによる評価				県民評価者総数	18
評価区分 (考え方)	行政の関与 不要 (役割を終えたので事業を廃止)	役割分担 見直し (国または市町村で実施)	抜本的改善 (例: 学習プログラムの構成など、やり方を見直す)	一部改善 (例: 参加できていない人へのアプローチ)	現行どおり・拡充 (例: 推進リーダーの報酬単価を上げる)
		0	1	0	2
県民評価者の主なコメント	<b>【現行どおり・拡充】</b> ・父親も母親も出席しやすい環境にするのが一番大事だと思う。 ・親になることへの不安、しつけ等で色々な悩みがあると思うので、他の人と思いを共有できる場があるのはいいと思う。 ・LINEやYouTubeで学習プログラムの内容を見られるようにするなど、誰でも・いつでも・どこでもプログラムを受けられると良い。 ・推進リーダー・スーパーリーダーの定期的な研修を実施して、常に質を高めるべき。				
	<b>【一部改善】</b> ・親学びノートは毎年学校で配布されているが、特に説明もされないなので、今年度の重点項目など、使い方の説明があればいい。 ・ひとり親、LGBTQ、外国籍の人についての学習も取り入れてほしい。偏見やイメージ、先入観で人を傷つけることがあることも親から学んでほしい。 <b>【役割分担見直し】</b> ・少子化が全国的に進んでおり、他の県でも必要な事業だと思うので、国が実施するよう働きかけると良い。				

## 【参考】委員による評価

【参考】委員による評価				委員総数	4
評価区分	行政の関与 不要	役割分担 見直し	抜本的改善	一部改善	現行どおり・拡充
		0	0	0	1

<b>事業名</b>	とやま親学び推進事業	<b>評価結果</b>	現行どおり・拡充
------------	------------	-------------	----------

**【県の対応】**

今後の 対応方針	拡充	事業内容拡充			
	以下の観点から事業内容を拡充のうえ、新規事業「とやま親学び充実事業」として実施 ○多様化する現代の子育てに対応した親学びプログラムの作成 ○より多くの保護者の参加を促す取組みに重点を置いた親学びの推進				
令和7年度 当初予算 での対応	R7当初予算 (要求額)	4,200(千円)	R6当初予算	2,991(千円)	増減額 +1,209(千円)
	増減理由	新しいプログラムの作成、親学びに関する動画制作に係る費用等の増			

当初予算編成プロセスの見える化

令和7 年度 当初 予算	要求 状況	要求額	4,200千円	前年度予算額	2,991千円	
		事業の目的	学校、家庭、地域等が連携し、親が自ら自分の役割や子どもとのかかわり方を学ぶ学習機会を提供することで、家庭の教育力の向上を図るとともに、子どもの健全育成に向けた取組みを充実させるもの。			
		事業内容	①新プログラムの作成や情報の発信 ・プログラムやリーフレットの作成 ・LINEアカウントの運用、親学びに関する動画の制作・配信 ②親学び推進体制の充実 ・とやま親学び推進協議会の開催 ・とやま親学び推進リーダー育成体制の充実 (リーダー活動助成費、研修会開催等) ・学校・幼保等以外への親学び講座の拡充			
		積算内訳	①2,003千円、②2,197千円			
	予算編成過程における議論	レビューにおける意見を踏まえ、LINE等によるプログラムの動画配信などの見直しが行われている。				
	最終的 な 予算 案	予算額	4,200(千円)			
要求時点からの変更点		変更なし				